

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

「ひと」がすべての会社として、ステークホルダーをつなぐコーディネーターとして社会に貢献し続け、「ひととひとをつなぐ」という営みを通じて信頼と誠実を維持する

② 中長期の経営戦略

1. NTTグループ貢献と市場拡大

多様なスキーム提供と財務戦略支援によるグループビジネス拡大。パートナー連携による自治体ビジネス拡大と東京センチュリーとの共創

2. グローバル金融サービス強化

両グループ連携による金融サービス提供。航空機・船舶ファイナンスで優良資産積上げ。東京センチュリーとの共創と多様なパートナー連携

3. パーパス浸透とセキュリティ徹底

パーパス浸透施策の継続実施。NTTグループと連携したCSIRT活動や個人情報保護等のセキュリティマネジメント強化

4. サステナビリティ推進

環境マネジメント取組。ヴィオラスペースへの協賛等を通じた社会貢献。新たな価値創造と社会的課題解決に取り組む

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ 中東情勢や金融資本市場の変動、米国通商政策の影響に注意
- ・ 緩やかな景気回復のなか、雇用・所得環境改善を活かす必要

② 良質な営業資産形成

- ・ リスクをコントロールしつつ優良資産の形成に取り組む
- ・ 航空機・船舶ファイナンスで機動的な案件選別を実施

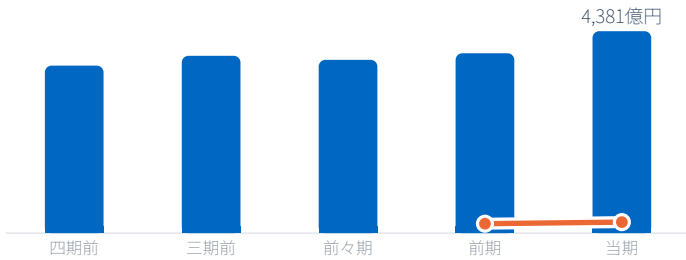
③ セキュリティ・コンプライアンス強化

- ・ ITセキュリティのインシデント対処体制を構築
- ・ 個人情報保護等セキュリティマネジメントを徹底

面接で使えるポイント

- ・ NTTグループと東京センチュリーの合併会社として両グループの強みを融合し…
- ・ パーパス体系を2024年4月に制定し、「ひと」がすべての会社として感動提供やプロ意識を大切にしている企業文化
- ・ 航空機・船舶ファイナンス等グローバル事業展開と社会的課題解決を通じた持続可能な社会実現への貢献姿勢

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
4,381億円営業利益率
5.5%財務健康度
29点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

